丸の内から、リーターシップの旅に出よう。

Women's Leadership school in Marunouchi

丸の内・ウーマンズリーダーシップスクール

Woman
Business
Diversity

●3つのコンセプト

経営戦略入門Ⅰ・Ⅱ

琴坂将広氏

2017年2月7日（火）
18:50－20:05　　20:15－21:30

テーマ

普遍的、本質的な経営戦略の定石と実践的なエッセンスを一連の流れにそって、体系的、構造的に学ぶ。
経営戦略では、企業や事業における戦略を如何に立て実行するか、といった戦略策定・意思決定の観点や、戦略の分析方法について学習する。業界や事業規模などを超えて汎用的に知っておくべき基本的な観点や、部分やある要素ではなく全体として一貫性のある戦略立案の考え方を理解する。

目的/ゴール

・事業性や事業特性をどのように理解・分析するのかを理解する
・競争や優位性を、一貫性のあるものとして、どのように捉え理解するのか、について学ぶ
・様々なタイプの戦略（成長戦略、多角化戦略、様々な戦略論など）についてその違いと特性を知る

アウトカム

経営における、戦略の重要性とその基本的な考え方について理解する。
その上で、成功した戦略事例を通じて、その基本的考え方をどう応用できるかを議論します。

具体的内容

講義では、まず実務家の観点から満た時の経営戦略の立案と実行のプロセスを概観する。
このプロセスは大きく分けて「理解」、「判断」、「実行」の三つのプロセスに分類することが出来る。
この三つの段階でどのような活動が求められるのか、またどういった点に留意するべきかを議論する。　その上で、各段階で必要となる活動を具体例を用いながら紹介し、同時に活用できるフレームワークや理論体系を紹介する。
例えば、「理解」においては、マイケル・ポーターのファイブフォース分析や、シナリオ分析の手法など市場の構造的な理解に資する理論やフレームワークを概観し、その有効性について知る。また、「判断」においては、複数のオプションが併存して存在する際に、どのオプションを実行するべきかを検討する枠組みや、その討議を行う際に重要となる要素について述べる。
　さらに「実行」においては、パイロット調査や、プロトタイピングの手法を用いて、リスクを軽減しながら、しかしその打ち手のインパクトを最小限の努力で計測する手法を学ぶ。特に、「判断」と「実行」の側面においては女性経営幹部が直面すると言われる課題に関しても出来る限りふれ、それに対する対応策に関しても紹介したい。
セッションの後半からは、いくつかの事例を紹介しながら、具体的に一人の経営幹部やマネージャーとして、どのように経営戦略に関わっていけばよいのかを議論する。この際、講師が実際に関わってきた経営戦略立案の現場の「理解」「判断」「行動」の事例をとりあげ、具体的にどのような行動をとるべきかを、事例をもとにイメージする。

●講座概要

様々な戦略論やビジネスモデルを越えて、普遍的に求められる経営戦略の定石を一つの流れに沿ってシンプルに学んでいく講座です。戦略とは、どんな要件を満たすべきで、どんな流れを踏まえ、どのような思考を巡らし、フレームを活用する意味合いとはどのようなものか、など構造的かつ実践的なエッセンスを学ぶ講座です。

参考図書:『領域を超える経営学ーグローバル経営の本質を知の系譜で読み解く』ダイヤモンド社 2014年 琴坂将広著

●琴坂 将広氏

慶應義塾大学 准教授 (SFC/総合政策)

　慶應義塾大学環境情報学部卒業。在学時には、小売・ITの領域において3社を起業。2004年から、マッキンゼー・アンド・カンパニーの東京およびフランクフルト支社に在籍。2008年に同社退職後、オックスフォード大学サイードビジネススクール、立命館大経営学部を経て、2016年から現職。博士(経営学・オックスフォード大学)。専門は国際化戦略。　著書に『領域を超える経営学-グローバル経営の本質を知の系譜で読み解く』（ダイヤモンド社）、共編著に『マッキンゼーITの本質 情報システムを活かした「業務改革」で利益を創出する』（ダイヤモンド社）、分担著に『East Asian Capitalism: Diversity, Continuity, and Change』（オックスフォード大学出版局）などがある。　フランス国立社会科学高等研究院の日仏財団アソシエイト・フェロー、株式会社アピリッツの社外取締役及び株式会社ユーザベースの社外監査役を兼務。

参考図書・資料　：ハーバード・ビジネス・レビュー・オンライン連載記事 『経営戦略を読み解く～実務と理論の狭間から～』(11月中旬より隔週連載)

本講座では、難しい理論ではなく最も大切な骨格を正しく理解することを目指します。明日からの実践に役立つ経営戦略お知識を、ぜひ学びの成果として持ち帰ってください。

経営戦略を、経営者として、コンサルタントとして、そして研究者として探求してきました。受講生の皆さんのどのような質問にも答えられる知識と経験を積み重ねてきたと自負しています。皆さんとの活発な議論を、心から楽しみにしています。

3×3 Lab Future　日本女子経営大学院 Women's Innovation School of Japan